



—略—

宮路山タイム 1月13日

新しい年を迎える、早くも半月が過ぎようとしています。S先生からのお話を皆さんには、どんなふうに受け止めて聞きましたか？私は、あたりまえに日常生活が送れることの尊さをもう一度かみしめたいと思いました。

息子が6年生の時に書いた作文です。

一中略—「お正月のテレビを見ていて思ったのだが、みんな「あけましておめでとうございます」と言っている。何がおめでたいのだろう。自分は熱を出してさんざんな目に遭って（おじいちゃん・おばあちゃんの家でコロナにかかり、布団の中で過ごした。大みそかに自分の家に帰ったが、僕の看病をしてくれたおばあちゃんも熱が出た。自分のせいで申し訳ない。旅行に行く予定もやめて留守番に）全然おめでたい気持ちになれなかった。

昨年の1月1日に能登半島で地震が起り、2日に羽田で航空機事故が起ったことを思い出した。正月なのにたくさんの人が死んでとても悲しい気持ちになった。正月のめでたい雰囲気の中で起きた災害、事故により、いつもどおりの日々が失われてしまう。だから、いつもどおりの日々を大切に生きていこうと考えさせられた。例えば、健康でいること、友達と遊ぶこと、ご飯を食べること、温かい家に住んでいること、家族と一緒にいられることが。これらのことはありがたいことだなと思った。」一中略—「いつもどおりの日々のありがたさを考えさせられた。ありがたさはすぐ忘れてしまうけれど、毎年正月になったとき『あけましておめでとうございます』という言葉を聞いて思い出していきたい。」

委員会活動 1月15日

3学期最初の委員会活動が行われました。

「友隊」の掲示を進める生徒会、学年の様子を話し合う代表者会、集会に向けて準備を進める

保健委員会、学級文庫の貸出を進める図書委員会、運動場などの土が飛ばないように「にがり」を撒いた環境委員会、給食のスムーズな片づけについて案を出し合う給食委員会、放送の仕方を見直す情報委員会など、各委員会が、30分間、過ごしやすい音羽中学校のために案を出したり、活動したりしていました。自分たちの生活について目を向け、問題を見つけて、自分たちで解決していく力は、大人になってからも必要な力になります。自信をもって進めましょう。

—略—

—略—

—略—

皆さん、何時
間くらい睡眠時
間をとっていますか？

授業の様子 美術や技術・家庭科では作品づくりや実習が行われています。ものづくりを楽しむ様子や丁寧に作業を進めている様子が見られます。

—略—

PTA役員会・委員会 1月15日

令和7年度の各種委員会の振り返りと次年度に向けての準備、令和8年度のPTA役員の役職決めなどが行われました。本年度の役員さん、委員さん1年間本当にありがとうございました。次年度の役員の皆様、どうぞよろしくお願ひします。